

鶴の便り



令和7年2月10日
第170号
発行 夕鶴の里
住所 南陽市漆山2025-2
Tel 47-5800

夕鶴の里企画展 ひな飾り展

毎年、楽しみにして頂いております、『ひな飾り展』を本年も企画いたしました。南陽市内にお住まいの鈴木きよ子さん、浅岡元子さん、木村千代子さん、寺島幸子さん、平野麻子さん5名の方々が制作されたつるし雛等を、青苧工房代表、川合ひさ子氏に監修、展示していただき、夕鶴の里資料館三階で《2月5日(水)》より開催しております。

一点一点手作りで作られた作品は子供達の健やかな成長や幸せを願い作られています。時代が変わっても大人から子供達へひな飾りを通して伝えたい願いや祈りは変わりません。展示を通して子供はもちろん、大人も春の訪れを感じながら心温まるひと時をお楽しみいただければと思います。

2月5日(水) - 5月11日(日)

9:00~16:30

夕鶴の里資料館3F

大人330円 小中学生110円

7AFの会員様をご提示の場合はより円引きになります。



制作者の心による一点一点心を込めて作られた

ひな飾りです。

子供たちの健やかな成長や幸せなどを願い

遠い昔から大人たちは祈りを捧げ見守ってきました。

展示を通して、春の訪れを感じながら

心温まるひと時をお楽しみください。

夕鶴の里
ひな飾り展

お問合せ：夕鶴の里 TEL 0238-47-5800

夕鶴の里語り部の館、資料館は1月24日(金)よりLED更新工事が始まります。ご来館いただきます皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解頂きますようお願い致します。(場合によっては『臨時休館』になることもあります。)

工事期間 1月24日(金) ~ 3月24日(月)まで

(予定)

語り部さんを知ろうコーナー

語り部さんのことをもっと知りたい！皆様にも知っていただきたい！と思い立ち上げたコーナーです。

第7回目は民話会ゆうづる、堀敏子さんをご紹介します。

① 民話会ゆうづるへ入会したきっかけはどんなことだったのでしょうか？

「民話会ゆうづる」は33周年を迎えました。

初期の語り部の皆さんが70代、80代になっても元気に語り続けている姿をみて、『私も70代、80代になった時、先輩のようになりたい！』と思い、語り部になりました。現在80代となり、先輩に倣い語りを続けております。

② お話しされている民話の中で得意なお話は何ですか？

『杉の苗』です。民謡「お立ち酒」が入っているからです。

③ 民話を語る上で大切にしていることを教えてください。

『語りかけるように』を心がけています。

④ 語り部さんとして一番嬉しかったことはどんなことですか？

一例ですが、コロナが流行する前は全国の語り部の皆さんと交流していました。島根県に行った時、「夜語り」といって夕食後、各部屋に集まり語りを行います。その際に『杉の苗』を語りました。「夜語り」が終わり部屋に戻ろうとしたとき、私に近づき「感激して涙が出ました」と言われました。皆さんに喜んでもらえることが嬉しいです。

～～4月から1月までの入館者ランキング～～

本年度も沢山の方にご来館頂きおしよ～しな（団体様は含まれません）

【山形県内ランキング】			【県外ランキング】			【海外ランキング】		
1位	山形市	192名	1位	宮城県	214名	1位	台湾	7名
2位	南陽市	185名	2位	福島県	157名	2位	アメリカ	3名
3位	米沢市	108名	3位	東京都	147名			
4位	高島町	36名	4位	新潟県	126名			
5位	長井市	34名	5位	神奈川県	79名			